



地域子育てネットワークだより

発行／兵庫県子育て応援ネット推進協議会事務局

650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県県民生活部男女青少年課

E-MAIL : danjoseishounen@pref.hyogo.lg.jp 電話 : (078) 341-7711 (内線 73122)

QR code linking to the network diagram page: <http://web.pref.hyogo.lg.jp/kkt17/network-diagram.html>

子育て応援ネットの活動内容



声かけ・見守り活動などで子育て家庭を応援する
「子育て応援ネット」の各地の取り組みを紹介します。

神戸市中央区春日野婦人会では、**子育て家庭の語らいの場**として、**春日野地域福祉センター**を中心¹に活動しています。

「子どもの居場所づくり」の一貫で、**学習支援と子ども食堂を年12回開催**。4月に募集をして、60名の定員がいっぱいになります。

夏と冬には、春日野小学校PTAと協力し、校区内の公園と周辺の清掃・美化活動を行っています。冬休み恒例の行事として、有段者の大学生による「書初め教室」も継続しています。

これらの行事はすべて、婦人会員とその家族、春日野小学校出身の大学生ボランティアによって運営しています。参加費は無料で、一昨年からの物価高騰によりお米や食材探しに苦戦しましたが、こども達が元気に楽しく参加している姿を見ると、会員一同自然と笑顔になり、楽しみながら活動しています。

こども達が、ほっと安心できる居場所となることを願って
継続していきます。――

一般社団法人神戸市婦人団体協議会
中央区 春日野婦人会会长 武井 順子



こども食堂



書初め教室

人形劇団クラルテ公演について

大人気の人形劇団クラルテ公演を今年も開催します！演目は「ゴリラのパンやさん」と「うさぎのおうち」です。楽しいおはなしが、人形たちによって生き生きと演じられます。こどもの館で人形劇を楽しみませんか？

日時：2026年2月23日(月祝) ①11:00～12:00
②13:00～14:00



←申し込みはこちら

場所：こどもの館 1F 多目的ホール

料金：おとな 500 円 18 歳未満無料

対象：18歳未満の子どもとその保護者

申込: 2月4日(水) 12:00~先着各回100名 こどもの館公式HPより申込



ひょうご子育て相談

0~6歳(就学前)までのお子様の子育てに関するお悩みを、保育士の相談員が電話やLINE(チャット)でお聞きし、内容に応じて助産師、保健師、公認心理師、栄養士などの専門家がweb相談や家庭訪問にて対応します。

無料で相談できるサービスなので、まずは電話またはLINEでご相談ください！



↑
HP はこちら

開設時間:月曜日~金曜日 9:00~17:00

(祝日・年末年始12/29~1/3を除く)

電 話:#7312(なやみいつしょに)

L I N E:<https://lin.ee/HRnIERTd>



まちの子育てひろばの紹介



神戸市立魚崎幼稚園 みんなの幼稚園

本園では、**未就園児親子**が気軽に集い、親子のふれ合いや保護者同士の交流を楽しめる場として**「みんなの幼稚園」**を実施しています。「みんなの幼稚園」は、子育て支援事業の一環として子どもたちの豊かな心を育む事業です。地域の幼児（未就園児）および保護者の方を対象に、**体操や製作などの保育**を提供したり**園庭開放**を行ったりして、親子ともに楽しいひとときを過ごせるように工夫しています。

その他、『うおちゃんクラブ』（保護者運営の子育てサークル）、『幼児のひろば』（PTA運営の園庭開放）を実施しています。様々な場で、親子で安心して過ごされるとともに、保護者同士で情報交換をされ、つながりが深まっています。開催日時等は、本園HPでご確認ください。



「一緒に作ろう」



「ダンゴムシ、見つけたよ」



↑
HP はこちら

神戸市立魚崎幼稚園 谷本 泰子



連載 179 回

α (アルファ) 世代に期待すること

県立こども病院名誉院長 中村 肇

Z世代の次にやってきたのが、 α (アルファ) 世代。16歳以下の若者たちです。

α 世代が誕生し始めた2010年は、iPadが発売され、Instagramが世に出た年です。彼らは、物心ついた頃には身近にiPhoneとSNSがあった世代です。

わからないことがあると、スマホに問い合わせれば瞬時に回答が得られます。漢字を読めても、書けない世代になりそうです。AIとの対話が得意でも、**知識を暗記し、文脈を理解する能力が養われにくい環境**で育っているとも言えるのです。

彼らはデジタルスキルを身につけても、それに見合う社会的スキルが発達するわけではありません。

次の時代を担う若い世代には、デジタルスキルと一緒に、**人間関係やリーダーシップ、対話の能力**を身につけさせ、しなやかさと人格を育むよう導くことが、これまで以上に必要となります。

